

『実験&コースターづくり ポタポタ！スー！節水大作戦』実施レポート

この講座では、蛇口からの水漏れを再現した実験で児童の興味を引きながら、「節水」するために何ができるかをグループで考えます。最後には、限られた水資源を大切にするために自分にできるエコアクションを記入したオリジナルコースターを作り、行動につなげます。

2024 年 7 月 9 日にあま市立基目寺小学校の 4 年生の皆さんが受講したときの様子を紹介します。児童やあいち eco ティーチャーから、こんな感想や宣言が寄せられました！



使える水の量クイズに元気に答える児童

使える水が少ないことをあまり知らなかったから勉強になりました。(児童)

地球の水のクイズが印象に残った。(児童)
使える水は、とても少ないというのが印象に残った。(児童)



みんなで楽しく実験



コースターづくり

蛇口をきちんと閉めないと年間とんでもない量がムダになってしまうと実感したこと。(児童)
少しの間でも水が流れていたら水がすごくムダづかいということ。(児童)

- 水を出しっぱなしにしない。
- 水道のじゃぐちをしっかりとめる。
- 水は大切に使う。 (児童たちの宣言の一部)

先生から「とても良い授業でした」とお礼の言葉をいただき、子どもたちも熱心に環境について楽しく学んでくれて、私たちも元気をもらっています。
(あいち eco ティーチャー)



地球儀を使ってクイズを出す講師